

就学援助費支給申請書(兼世帯票)

年 月 日

美浦村教育委員会 殿

↑ 学校に提出する日付

次のとおり、就学援助費支給について必要書類を添付して申請します。 押印

申請者(保護者) 氏名	美浦花子	印	電話	自宅 携帯
現住所	美浦村受領1番地 美浦ハイツA棟			
前住所	本年1月1日現在、現住所と異なる場合は記入してください。			

1. 家庭状況

現住所に住 民登録する者 と同居人を 全員記入	氏名	生年月日	性別	続柄	勤務先・在学(学校名)(学年)	収入の有無(アルバイトを含む)
	美浦花子	昭47.4.8	女	母	スーパー美浦(パート)	(有) ・ 無
	美浦一郎	平12.6.2	男	本人(子)	美浦中 1年	有 ・ (無)
	美浦二郎	平13.9.3	男	本人(子)	木原小 6年	有 ・ (無)
	美浦太郎	昭10.8.4	男	祖父	無職	(有) ・ 無
						有 ・ 無
						有 ・ 無
						有 ・ 無
						有 ・ 無

(該当する記号すべてに○印を付けてください。)

●前年度又は当該年度において次のいずれかの措置を受けた。

- 1 現に生活保護を受けている (2) 生活保護の停止又は廃止 3 村民税の非課税 4 村民税の減免
 5 固定資産税の減免 6 国民年金掛金の減免 7 国民健康保険税の減免又は徴収の猶予
 (8) 児童扶養手当の受給 9 生活福祉資金による貸付 10 就学援助費の受給

2. 申請理由(具体的に記入してください。上記世帯構成員と生計を別にしてしている場合その旨記入願います。)

現在、パート収入のみの為、生活が非常に苦しく、家賃、生活費で生活するのが精一杯です。祖父に年金収入があるが少額のため援助してもらうのは困難な状況です。生活は苦しいですが、給食費と学用品費を援助していただければ、他の子どもと同じ普通の学校生活を送ることができると思うので、援助をお願いします。

3. その他(該当するものに○を付け、金額を記入してください。)

1	持家・借家の別	持家 ・ (借家) ・ 借間	家賃月額	45,000円	6	児童手当	月額	5,000円
2	(特別)児童扶養手当	無 ・ (有)	月額	50,000円	7	養育費収入	月額	円
3	遺族年金	(無) ・ 有	月額	円	8	その他の収入	月額	円
4	障害者等級	(無) ・ 有(級)	※国民年金による障害等級を含む		9	その他の収入	月額	円
5	障害者年金	(無) ・ 有	月額	円	10	その他の収入	月額	円

※1で借家又は借間の場合、家賃がわかる契約書等の写しを添付。2~5を受給している場合、金額がわかるものの写しを添付。

委 任 状

私は、就学援助が認定された場合、援助費の請求・受領及び返納に関する一切の事務を学校長に委任します。

年 月 日

← 学校に提出する日付

申請者(保護者)氏名 美 浦 花 子

(印)

← 押印

同 意 書

認定の審査に必要があるときは、世帯状況、世帯の収入・納税状況及び児童扶養手当の受給状況等について関係各課へ必要事項の照会を行うことに同意します。

また、民生委員児童委員による家庭訪問及び審査結果通知書を民生委員児童委員に通知することに同意します。

年 月 日

← 学校に提出する日付

申請者(保護者)氏名 美 浦 花 子

(印)

← 押印

※学校記入欄

以下※印は記入しない

申請世帯について、就学援助審査対象世帯として報告します。

美浦村教育委員会 殿

年 月 日

美浦村立 学校長 印

※民生委員児童委員記入欄

申請世帯の生活状況について、申請理由の内容に

相違ありません。

相違があります。(相違点について具体的に記入)

<生活状況等について>

美浦村教育委員会 殿

年 月 日

委員名 印

※教育委員会記入欄

申請世帯について、就学援助を必要とする児童生徒として

認定します。(要保護・準要保護)

認定しません。

美浦村立 学校長 殿

年 月 日

美浦村教育委員会 印

※異動事項

転 校	年 月 日 学校へ	区 分 変 更	年 月 日 (要保護・準要保護 に変更)	廃 止	年 月 日
	年 月 日 学校へ		年 月 日 (要保護・準要保護 に変更)		